

△の数						訂正記事						担当		検図		年月日			
△1						4						RE-J-01939		白井		川村		'02. 9. 20	
△2						1						DIS-J-01002 (01950)		飛田		川村		'02. 10. 28	
適用規格																			
定 格		使用温度範囲		-40℃ ~ +85℃				保存温度範囲		-40℃ ~ +70℃									
		定格電力		2 W				使用湿度範囲		% ~ 90 %									
		周波数範囲		DC ~ 6000 MHz				適合ケーブル		—									
性 能																			
項 目		試 験 方 法						規 格						QT	AT				
構 造	外観、構造及び仕 上げ		目視、寸法測定器にて測定する。						図面と合致していること。						○	○			
	表示		目視にて確認する。						図面と合致していること。						—	—			
電 気 的 性 能	接触抵抗 △3		100 mA以下 (DC OR 1000 Hz) で測定する。						中心 : 100 mΩ 以下 外部 : 100 mΩ 以下						○	○			
	絶縁抵抗		絶縁抵抗 DC 100 Vで測定する。						1000 MΩ 以上						○	—			
	耐電圧 △1		AC 100 Vの電圧を1分間印加する。						せん絡・絶縁破壊がないこと。						○	○			
	VSWR ※1		周波数 DC ~ 3000 MHz にて測定する。						1.4 以下						○	—			
			周波数 3000 ~ 6000 MHz にて測定する。						1.8 以下										
	挿入損失※1 △2		周波数 DC ~ 3000 MHz にて測定する。						0.5dB 以下						○	—			
		周波数 3000 ~ 6000 MHz にて測定する。						1.2dB 以下											
逆方向損失		周波数 ~ MHz にて測定する。						dB 以下						—	—				
機 械 的 性 能	繰り返し動作		10000 回の抜き差しを行う。						① 接触抵抗: 中心 : 100 mΩ以下 外部 : 100 mΩ以下 ② 破壊、ひび、部品のゆるみがないこと。						○	—			
	耐振性 △1		周波数 10 ~ 55 Hz, 片振幅 0.75 mm, 1 oct/分 各軸方向10サイクル試験する。 試験中、電気的瞬断の有無を確認する。						① 1μs以上の電気的瞬断がないこと。 ② 接触抵抗: 中心 : 100 mΩ以下 外部 : 100 mΩ以下 ③ 破壊、ひび、部品のゆるみがないこと。						○	—			
	耐衝撃性 △1		加速度 490m/s ² 正弦半波で 3軸方向 各3回試験する。試験中、電気的瞬断 の有無を確認する。						① 1μs以上の電気的瞬断がないこと。 ② 接触抵抗: 中心 : 100 mΩ以下 外部 : 100 mΩ以下 ③ 破壊、ひび、部品のゆるみがないこと。						○	—			
環 境 的 性 能	温度サイクル		温度 → → → °C 時間 → → → 分 を サイクル試験する。						① 接触抵抗: mΩ以下。 ② 絶縁抵抗: MΩ 以上 ③ 破壊、ひび、部品のゆるみがないこと。						—	—			
	定常状態の耐湿性		温度 °C, 湿度 %中に 時間放置する。						① 接触抵抗: mΩ以下。 ② 絶縁抵抗: MΩ 以上 ③ 破壊、ひび、部品のゆるみがないこと。						—	—			
	塩水噴霧		濃度 %の塩水, 時間放置する。						① 接触抵抗: mΩ以下 ② はなはだしい腐食がないこと。						—	—			
備考																			
※1 各規格はMS-156とかん合した状態での性能です。																			
試験規格の記載のない試験方法はIEC-60512を適用している。																			
注 QT:確認試験 AT:製品検査 ○:適用項目																			
HRS ヒロセ電機株式会社 HIROSE ELECTRIC CO., LTD.						製品規格表						製品名 MS-156-HRMJ-3							
IBCL CL						図番 SLC4-180281						製品コード CL358-0171-5						1	